

安心・安全、住みよい須磨の街づくりに全力投球！

全力
投球

須磨区のために真剣です。

神戸市会議員（須磨区）

大都市行財政制度に関する特別委員会委員長

大井としひろ

熊本地震で被災されました皆様、心よりお見舞い申し上げます。一刻も早く余震が収まり、九州熊本、大分の皆様に笑顔が戻りますよう神戸の地からお祈り申し上げます。

がんばろう九州！がんばろう東北！

（朝の街頭活動時に「九州熊本地震緊急救援募金」を実施しています。ご協力をお願いします。）



※最新の活動報告は「おーいブログ」でチェック!!

大井としひろ

検索



■大井としひろのTwitter(ツイッター) KOBE_SUMA_OOI

2月29日から開会されました神戸市会予算特別委員会局別審査で会派を代表し、環境局、建設局関係について代表質疑を行いました。

また、3月29日の本会議場にて、一般質問を久元市長に行いました。一般質問の内容は別頁にて報告していますので、ご覧ください。（詳しくは、おーいブログ等をご覧ください。）（質問要旨・抜粋）

予算特別委員会 環境局

Q 大井としひろ

本市のガラスびんのリサイクルは、一世帯ビール瓶で年間50本程度出しているが、資源化されているのは、年間でビール瓶半本分もない。残りの49本は、埋め立てに行っている。このことに関し局長の見解をお伺いしたい。

A 局長

本市では、資源化量は、26年度で回収量推計約1万1千トンのうち資源化量346トンで、資源化率は3%である。27年度は、様々な対策を講じた結果、回収量推計1万トンのうち資源化量が約2,500トンで、資源化率は約25%程度となる見込みである。ただ資源化率は、依然として低い。

Q 大井としひろ

本市とほぼ同じ人口の政令市の川崎市では、瓶単独コンテナ回収で、年間1万トンのガラスびんの再資源化を実現している。川崎方式を取り入れないか。

A 局長

びんの単独回収が資源化の向上のために有効であり検討はしたが、分別を変更するのが良いのか、今後、中長期的な方向性も見据えて、どういうやり方が良いのか検討したい。



予算特別委員会 建設局

Q 大井としひろ

名谷駅前の駐輪場は、駅を取り囲むように多数の駐輪場が設置され、一部無料化されたが、残りの大半の駐輪場はほこりをかぶったまま手つかずの状態で放置されている。市民の無料化のニーズは依然高い。もっと無料化を推進すべきと考えるがどうか。

A 局長

名谷駅の無料ブロックの600台が、駐輪場の外にまで溢れており、車道の安全上も課題となっている。

無料化の試行の結果、集中台数の多い名谷駅では、良好な管理が難しいということが試行の結果わかった。これまでの経緯を踏まえると、駐輪場の利用障害や更なる放置を誘発する恐れが大きいと考える。現状をいつまでも放置できないので、具体的な方策を平成28年度には提示したい。

※建設局長の答弁で、名谷駅周辺の駐輪場の無料化について、廃止を含めて検討していることが判明しましたので、3月29日の一般質問で再度市長に無料化について質問し、是正を要望しました。

